

平成 27 年度社会貢献活動について

平成 28 年 4 月 22 日
公益社団法人リース事業協会

1. 東日本大震災復興支援活動

⇒岩手、宮城、福島の非営利法人 23 法人・工業高校 3 校にリース終了パソコン 114 台寄贈

- ・ 復興庁「被災者支援コーディネート事業」を通じての寄贈（15 法人 49 台）
- ・ 教育支援・地域振興・社会福祉に関する活動を行う非営利法人への寄贈（8 法人 25 台）
- ・ 「ものづくり」の基礎教育を行う工業高校への寄贈（3 校 40 台）

2. 災害時緊急支援活動

⇒台風 18 号の被災地の非営利法人 3 法人にリース終了パソコン 10 台寄贈・貸与

3. 特別支援学校に対する支援活動

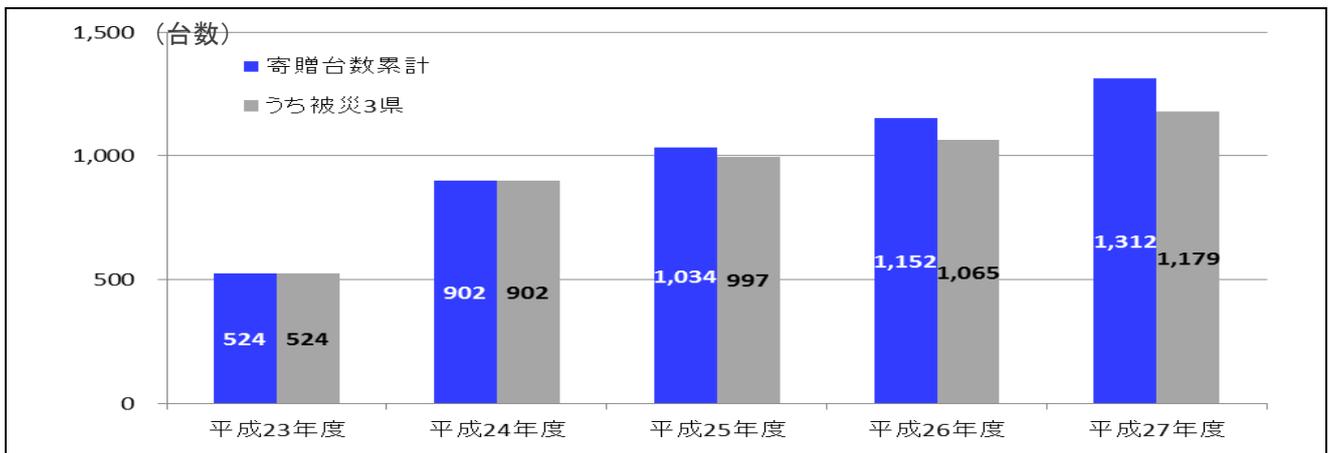
⇒特別支援学校 18 校にリース終了パソコン 36 台寄贈、9 校に作業学習用教材提供等

- ・ 鹿児島、栃木、山形、奈良の特別支援学校にリース終了パソコンを寄贈（18 校 36 台）
- ・ 会員会社が提供した作業学習用教材の提供（8 校）
- ・ 東京都立港特別支援学校の就労教育支援、作業学習用教材の提供

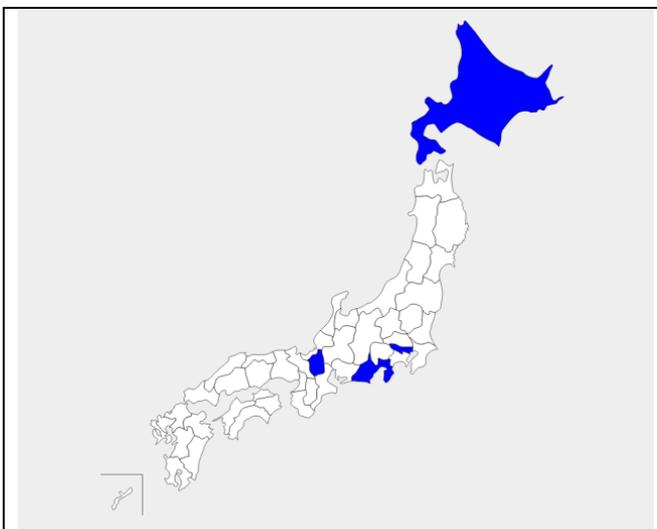
□東日本大震災の被災地を中心にリース終了パソコンを累計で 1,312 台寄贈しました。

※社会貢献活動の概要は別紙をご参照ください。詳細は月刊リース 2016 年 5 月号に掲載します。

〈リース終了パソコン寄贈活動の実績〉



〈作業学習用教材の提供活動〉



- ・ 平成 27 年度から本活動を開始し、会員会社が住所移転等により使用できなくなった社用封筒を特別支援学校に提供し、作業学習にご活用いただく活動です。
- ・ 平成 27 年度は 4 自治体（左記地図の青色）の特別支援学校 9 校に対し、作業学習用教材を提供しました。
- ・ 会員会社の申し出により、会社備品の管理シール貼付作業、会社移転に伴うパンフレットの修正シール貼付作業を東京都立港特別支援学校の生徒が行いました。

平成 27 年度社会貢献活動の概要

1. 東日本大震災復興支援活動

内容	実績
①復興庁「被災者支援コーディネーター事業」を通じての寄贈活動	被災 3 県で活動する非営利法人（15 法人）に対し、リース終了パソコン 49 台を寄贈しました*1。
②被災 3 県において教育支援・地域振興・社会福祉に関する活動を行う非営利法人に対する寄贈活動	被災 3 県で活動する非営利法人（8 法人）に対し、リース終了パソコン 25 台を寄贈しました*1。
③被災 3 県において「ものづくり」の基礎教育を行う工業高等学校に対する分解・組立実習用、プログラミン グ演習用パソコンの寄贈活動	被災 3 県に所在する工業高等学校（3 校）に対し、リース終了パソコン 40 台を寄贈しました。

2. 災害時緊急支援活動

内容	実績
①台風 18 号に伴う豪雨災害においてボランティアセンター等に対する寄贈・貸与活動	茨城県、栃木県内のボランティアセンターおよび非営利法人に対し、リース終了パソコン 10 台を寄贈・貸与しました*1。

*2016年1月末までに貸与パソコン7台がボランティアセンターから返還されました。これらのパソコンは、今後、自然災害が発生した際に、リース終了パソコンを迅速に被災地でご活用いただくため、社会福祉法人中央共同募金会へ寄贈しました。

3. 特別支援学校に対する支援活動

内容	実績
①各地の特別支援学校に対するリース終了パソコンの寄贈活動	鹿児島県、栃木県、山形県、奈良県内の特別支援学校（18 校）に対し、リース終了パソコン 36 台を寄贈しました*2。
②各地の特別支援学校に対する作業学習用教材（封筒等）の提供活動	札幌市、東京都、静岡県、滋賀県内の特別支援学校 9 校に対し、会員会社および協会事務局より作業学習用教材（封筒等）を提供しました*3。
③東京都立港特別支援学校の作業学習に協力する活動	当協会から関係先へ送付する郵送物の発送作業およびパンフレットの訂正シール貼付作業を教材として提供した他、ビジネスマナー学習等の協力をしました。

(※1) リース終了パソコンの寄贈活動に際しては、日本マイクロソフト株式会社様のシチズンシップライセンス（Windows7,Office2010）を活用させていただいています。

(※2) リース終了パソコンの寄贈活動に際しては、日本マイクロソフト株式会社様のシチズンシップライセンス（Windows7）を活用させていただいています。

(※3) 作業学習用教材（封筒等）を提供した特別支援学校において、住所変更の修正シール貼付作業、不要封筒による郵便物の発送練習・再生封筒の作成、パンフレットの修正シール貼付等の作業を行っています。

また、当協会の作業学習とは別の作業学習として、会員会社の申し出により、東京都立港特別支援学校に会員会社を紹介し、同校の生徒が同社を訪問して備品管理シール貼付作業を行い、また、校内の作業学習として、会社移転に伴う会社案内パンフレットの修正シール貼付作業を行いました。

① リース終了パソコンの寄贈等実績

寄贈先所在地		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	累計
東北	青森県	—	—	—	6 台	—	6 台
	岩手県	43 台	45 台	11 台	35 台	23 台	157 台
	宮城県	139 台	195 台	31 台	7 台	38 台	410 台
	福島県	342 台	138 台	53 台	26 台	53 台	612 台
	山形県	—	—	—	—	12 台	12 台
関東・甲信越	茨城県	—	—	37 台	—	5 台	42 台
	栃木県	—	—	—	—	11 台	11 台
	長野県	—	—	—	20 台	—	20 台
近畿・中国・九州	奈良県	—	—	—	—	12 台	12 台
	広島県	—	—	—	6 台	—	6 台
	福岡県	—	—	—	18 台	—	18 台
	鹿児島県	—	—	—	—	6 台	6 台
合計		524 台	378 台	132 台	118 台	160 台	1,312 台

※平成 27 年度は、工業高等学校向けの分解・組立実習用、プログラミング演習用パソコンを含みます。

② リース終了パソコンを提供した会員会社名

<p>[正会員] 三菱 UFJ リース(株)／三井住友ファイナンス&リース (株) ／東京センチュリーリース (株) ／ JA 三井リース(株)／芙蓉総合リース(株)／日立キャピタル(株)／オリックス (株)／日通商事(株) ／IBJL 東芝リース(株)／興銀リース(株)／昭和リース (株) ／東京 TY リース (株)</p>
--

③ 作業学習用教材の提供活動（平成 27 年度）

教材内容	提供先
封筒提供：総計 20,600 枚	東京都 6 校 静岡県 1 校 滋賀県 1 校
封筒への修正シール貼付作業	札幌市 1 校
備品管理シール貼付作業、会社案内修正シール貼付作業 (当協会からの紹介)	東京都 1 校

※東京都の 2 校のご希望により、協会事務局から、ピッキング作業練習用の月刊リース、メモ帳を作成する際に使用する冊子の色厚紙、シュレッダー作業用の裏紙、使用済み切手等の提供をしました。

④ 作業学習用教材を提供等した会員会社名

<p>[正会員] 東京 TY リース(株)／SFI リーシング (株) ／JA 三井リース (株) ／しがぎんリース・キャピタル (株) ／東銀リース (株) ／富士通リース (株) ／日立キャピタル (株) ／中道リース (株) ※</p> <p>[賛助会員] (株) 札幌北洋リース／AJCC (株) ／清水リース&カード (株) ／ひがしんリース (株)</p>

※本活動を円滑に実施するため、同社から自治体の教育委員会担当部門の紹介を受けました。

平成 28 年度の社会貢献活動の計画

- 当協会は、会員会社の協力のもと、引き続き、リース及びリース事業を基盤とした社会貢献活動を行います。

【 】内は活動を実施する地域を表します。

1. 東日本大震災等の自然災害の被災地に対する支援活動

- 復興庁「被災者支援コーディネート事業」を通じてのリース終了パソコン寄贈活動を行うとともに、被災 3 県において教育支援・地域振興・社会福祉に関する活動を行う非営利法人に対するリース終了パソコン寄贈活動を行います。【岩手県・宮城県・福島県】
- 今後、発生する自然災害の被災地において復旧・復興活動を行う非営利法人に対し、リース終了パソコン等を寄贈する活動を行います。【全国】

2. 特別支援学校に対する支援活動

- 特別支援学校の就労教育を支援するため、リース終了パソコン等を寄贈するとともに、作業学習用の教材を提供する活動を行います。【全国】
- 東京都立港特別支援学校の作業学習に協力する活動を行います。【東京都】

3. 社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人に対する支援活動

- 社会的な課題の解決に向けた活動を行う非営利法人に対し、その活動を支援するため、リース終了パソコン等を寄贈する活動を行います。【全国】

以上